

売上高10億円超目指す アドバンス北陸が経営計画発表

ビルメンテナンステル業務アドバンス北陸サービスの今年度経営計画発表会は26日、同市の金沢東急ホテルで社員や協力企業の関係者約40人が出席して開かれた。写真。杉本健一社長は10



年後に売上高10億円超を目指すビジョンを打ち出した。

杉本社長は後継者や社員の育成、組織体制の強化を図るため、同社で初めて経営計画の発表会を開いたと説明した。顧客

と地域を輝かせ、健やかな社会で自己実現を目指すといった経営理念や基本方針などを披露し、「地域に喜ばれ、なくてはならない会社になることが大事だ」と話した。ビジョンには「石川、富山県内での顧客満足度が圧倒的1位」社員が周りに自慢したくなる会社」も掲げた。

その後、社員が顧客や営業、商品、人材、ITなどに関する戦略アクションプランのほか、現状のスタッフが持つ強みや課題、10年後に理想とするリーダー像などを発表した。

同社が策定した経営計画の実践を支援する日本人事経営研究室（東京）

の中村悠希さんが理念や目標、戦略など組織成長に必要な6つの仕事や、人材育成の評価基準などを解説した。現状の仕事を洗い出すためのジョブヒアリングシートの作成方法も説明した。